

令和4年度 木島平村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目的

木島平村耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断・改修工事技術者に対する技術力向上、村民への周知・普及の充実を図ることが必要である。

このため、木島平村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置付け、その進捗状況を評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力的に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、木島平村耐震改修促進計画における「第2章 建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための施策」に基づき策定する。

3 計画期間

令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間とする。

4 取組内容・実績及び目標

取り組み内容

【財政的支援】

①住宅の耐震改修費（補強設計費等含む）に対する補助を実施

【普及啓発】

①住宅所有者に対する直接の啓発

- ・ 計画的な宛名入りダイレクトメールを送付し、住宅耐震化の意識啓発及び補助制度の説明を行う。

②耐震診断実施者に対する耐震化の促進

- ・ 前年度以前に耐震診断実施済、または戸別訪問を実施した所有者の意向を確認し、必要に応じて補助制度の説明を行う。
- ・ 耐震診断を行う所有者に対し、診断完了時に所有者の意向を確認し、必要に応じて補助制度の説明を行う。

③改修事業者の技術力向上等

- ・ 長野県建築物構造専門委員会による「安価な工法」の普及・啓発 や、長野県とともに耐震診断・改修工事技術者向けに、技術力向上やコスト 縮減のための研修を実施する。

④ 村民への周知啓発

- ・ 村広報で、「住宅の耐震改修に対する説明会」の開催依頼を自治会などの団体毎で募集し、村職員による耐震化の必要性や耐震改修補助制度の説明を行う。
- ・ 庁舎にリーフレットを配置し、耐震化の必要性の周知を図る。
- ・ 村広報に補助制度を掲載し、啓発を行う。

5 近年の実績 (単位：戸)

耐震診断	H19		H25	H26		H28	H29	H30	R1	R2	計
住宅	112		1			1	1				115
耐震改修	H19		H25	H26		H28	H29	H30	R1	R2	計
住宅	1										1

※年度ごとに実施・達成状況を村公式ウェブサイトで公表し、課題と改善策を検討します。

6 令和4年度目標と令和3年度からの実績

	住宅に対する耐震診断費 補助戸数	住宅に対する耐震改修工 事費補助戸数
令和4年度 目標	5件	1件
令和3年度 実績	9件	0件

7 令和3年度の自己評価

住宅所有者に対する直接の啓発	穂高地区の住宅所有者に対しダイレクトメールを送付し、耐震化の意識啓発及び情報提供を実施した。
耐震診断実施者に対する耐震化の促進	耐震診断を行った所有者全員に、個別訪問を行い診断結果と耐震改修補助事業の説明を実施した。
改修事業者の技術力向上等	長野県主催「木造住宅耐震リフォーム達人塾（オンライン版）」が実施され、村内の木造住宅建築業者に周知を行った。
村民への周知啓発	広報誌の配布及び隣組回覧による耐震診断事業の制度周知を実施した。
課題	今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を継続する必要がある。
改善策	村民祭など大勢が集まるイベント等における普及啓発や、補助制度の概要パンフレットの見直しなど、引き続き各種補助制度を積極的に広報する